
腐食防食セミナーと公開相談会報告

静岡県浜松工業技術センターの主催、(社)腐食防食協会腐食センター、浜松工業技術センター協議会、および浜松機械技術研究会の共催による、「腐食防食セミナーと公開相談会」が平成14年11月29日(金)に浜松駅前のアクトシティ浜松研修交流センターで開催された。定員80名での参加募集であったが、130名を超える熱心な聴講者が集まり、~~盛況~~盛況のセミナーとなった。

プログラムは、静岡県浜松工業技術センターの前田勝利所長と(社)腐食防食協会腐食センターの辻川茂男運営副委員長の開会挨拶に始まり、静岡県浜松工業技術センターの久志目栄一研究主幹の司会で、「金属の腐食・変色・耐食」(辻川茂男/東京大学名誉教授)、「ステンレス鋼の腐食と上手な使い方」(明石正恒/IHI)、および「電子部品の腐食と対策」(石川雄一)の3つの講演が行われた。各演者の講演予稿は118ページの小冊子にまとめられ、会場で配付された。

休憩をはさみ、公開相談会に移った。これは腐食センターが各県の工業技術センターとタイアップして行っている恒例の企画で、聴講者から予め提出された腐食防食の実際に係わる質問に対して、腐食センター側が回答を準備し、セミナー当日に公開の場で討論する、というものである。今回は静岡県浜松工業技術センター先端基盤技術部の鈴木一之氏をはじめ、浜松工業技術センター側の多大なご尽力で、開催日直前に送付された腐食センター側の回答資料を、公開相談会資料として46ページの小冊子にまとめていただき、当日配布していただいたため、従来に増して充実した公開相談会となった。今回の公開相談会の回答を担当したのは本セミナーの3講師に加えて、腐食センター技術相談員の佐々木英次、山室富士雄、永田三郎、尾崎敏範の各氏であった。

寄せられた質問は35問に及んだが、2時間という制約から、そのうち22問を選んで、佐々木英次氏の司会により各回答担当者が配付資料に基づいて回答を述べ、質疑応答、討論を行うという形式で進められ、活発な議論がなされた。

終了後には技術交流会が持たれ、質疑応答、討論が続いた。

1994年の川崎に始まった「腐食防食セミナーと公開相談会」企画は、千葉、長野、前橋、金沢、横浜、福井、鹿児島、いわき、と続いて、今回の浜松で10回を数えることになった。各地域の工業技術センターの方々のご尽力で、毎回盛況で、そのお陰で腐食センターの役割の一部が着実に果たせつつある。関係者各位に改めてお礼申し上げる次第である。(MA)